

境町歴史民俗資料館だより

# 河岸町の歴史

2018.7 VOL. 12

長井戸沼の干拓  
沼周辺住民の水との苦闘

沼と生きる  
川と生きる

長井戸沼土地改良区(旧長井戸沼)

干拓前の長井戸沼 ▶



▼長井戸沼土地改良区



## 長井戸沼の干拓

「沼周辺住民と水との苦闘」

境町塚崎と宮本町に挟まれた美しい田園地帯「長井戸沼土地改良区」。かつてこの場所は「長井戸沼」と呼ばれる巨大な沼地でした。

### 長井戸沼と生きる

その昔、長井戸沼の周辺には多くの集落(村)と農業を営むための耕地が広がっていました。農業の他にも、沼の豊富な魚介類(鰻・鯉・鮒・鯰・海老など)を獲る漁業や河岸場から近隣の材木や薪などを積み出す舟運業など、この土地に住んでいた人々は、水産資源の宝庫であった長井戸沼とともに生活していました。

しかし、江戸時代に行われた利根川東遷事業や浅間山の大量噴火によって、著しく利根川の川床(川底の高さ)が上昇してしまいました。川の高さが沼の高さを上回ってしまったため、雨が降っても沼から川へ水が流れにくくなってしまうのです。

長井戸沼周辺の土地は非常に水はけの悪い土地となっていました。ひとたび雨が降れば沼から水があふれ、作物を育てている畑にまで雨水が流れ込むよう

になっていました。

この問題に対して、村や町は何度も対策工事を行いました。が、効果はあまり見られず、明治時代になっても解決には至りませんでした。長い間、長井戸沼周辺の人々は水害に悩まされてきました。

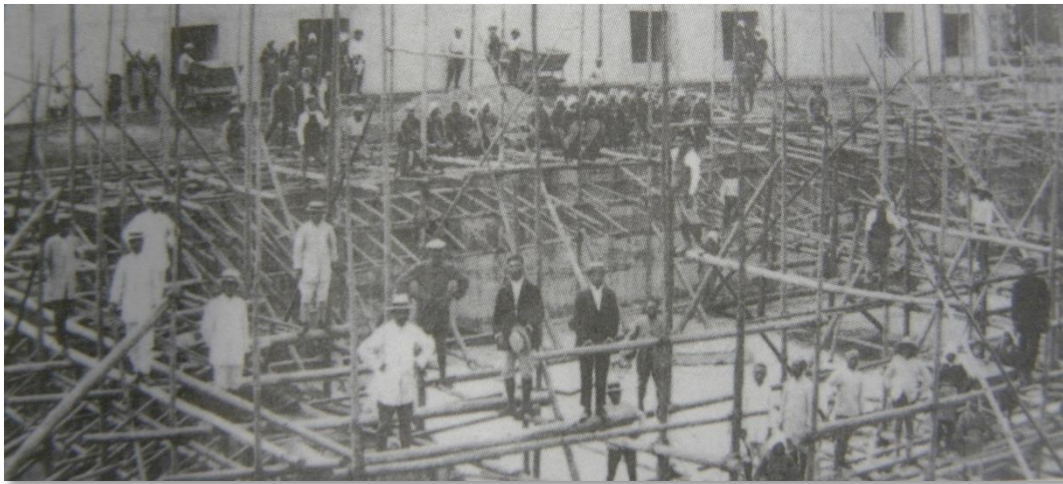
### 干拓工事開始

そこで大正5(1916)年4月、茨城県は長井戸沼干拓事業設計書を作成し、利根川・長井戸沼による水害の防止と長井戸沼周辺の耕地拡大(水田開発)を目的とした長井戸沼干拓事業を開始しました。

大正6(1917)年7月、1町6ヶ村(境町・長田村・静村・幸島村・八俣村・櫻井村・岡郷村)にまたがる土地所有者974名の署名を具に提出し、干拓促進のための耕地整理組合が立ち上げられました。同年11月には本格的な工事が始まりました。



干拓工事の様子▶



◀ 揚排水機場の工事

まず、長井戸沼の水はけの悪さを改善するため、長井戸沼流域の堤防改修による排水路の掘削工事が行なわれました。自然排水路（沼の周辺を通る排水路）と沼地排水路（沼の中心を通る排水路）を掘削し、地中に排水樋管を敷設したことで水の逃げ道を確保しました。

### 計画変更と費用

沼の干拓工事では、工事開始時は手掘りと蒸気機関の揚水機を併用して排水工事を行っていましたが、途中からポンプの動力として電力機が採用されました。電力供給は鬼怒川水力電気株式会社、電力機は日立製作所から購入し、それに伴い下小橋変電所（現下小橋工業団地）が建設されました。

当初この干拓工事は、茨城県の援助によって日本勧業銀行及び日本興業銀行から借り入れた

28万円（約30億円）を工事費とする予定でした。しかし、度重なる計画変更や資材の価格高騰によって、当初の28万円ではまかなうことができず、最終的な総工費は135万円（約170億円）にも上りました。当時の町や村々の経済状況では干拓工事の費用を支払うことができなかったため、この借入契約では長期償還の方法がとられ、住民たちの負担軽減が図られました。

### 干拓で生まれた美田

大正5年の工事開始から8年後の大正13（1924）年8月、12回もの計画変更や関東大震災（大正12年）を経て、長井戸沼干拓工事は完成を迎えました。かつて沼があった場所には460ヘクタールの水田が現れ、ついに周辺住民の悲願であった長井戸沼干拓が実現しました。（境町歴史民俗資料館 野村正昭）

# さいの街道をゆく

日光東街道と境河岸



## 利根川の浚渫と釣り船

昭和 30(1955)年頃

浚渫(しゅんせつ)とは河川や運河の底から土砂を取り除く治水工事のことです。この工事によって集められた土は運沼(現在の坂花町公民館付近)の埋め立てに使われたようです。

境町歴史民俗資料館では現在、境の歴史を広く皆様に知ってもらい、資料館を利用しやすい環境に整えるための取り組みとして、資料館運営ボランティア「下総さいの河岸の会」のメンバーを募集しています。

かつて宿場町として栄えた境町・境河岸の歴史を楽しく学びながら、町史編纂委員、学芸員と一緒に資料館運営に携わってみませんか。

詳しくは境町歴史民俗資料館までお気軽にお問い合わせください。(TEL.0280-81-3353)

### 境町歴史民俗資料館

〒306-0431 茨城県猿島郡境町西泉田 1326-1

☎ 0280-81-3353

☎ 0280-81-3354

#### 利用案内

【入館料】 無料

【休館日】 ○月曜日 ○年末年始(12/28~1/4)

【開館時間】 午前9時~午後4時30分

○祝祭日(土・日曜日は開館しています)

○日・月曜日を含む連休最終日の翌日

#### 交通案内



国道4号バイパス周辺 塚崎交差点(境町)から約15分

圏央道 境古河ICから5分



①JR宇都宮線古河駅

⇒朝日バス「境車庫~釈迦~古河駅西」乗車、約40分 ⇒「中学校入口」下車、徒歩約20分

②東武スカイツリーライン(東武伊勢崎線)東武動物公園駅

⇒朝日バス「境車庫ゆき」乗車、約40分 ⇒「中学校入口」下車、徒歩約20分

